



# 企業行動規範・ 倫理規定

はじめに



## ミッション

世界中の人々の痛みを  
緩和し、クオリティ・  
オブ・ライフの向上を  
目指します。

## 基本原則

**チームメンバー全員の貢献と視点を尊重します。**

私たちは、チームメンバー各自の貢献と多様性に基づく視点を尊重します。私たちは、チームメンバーの成長を支援し、自分達の成功を分かち合うことのできる機会を提供します。

**患者さんの安全、品質および誠実性に最高の水準を約束します。**

私たちは、製品とサービスを通じて患者さんの安全と品質に最高の水準を約束し、さらにワールドクラスの誠実性と倫理観の実践を約束します。

**私たちが影響を与えることができる分野に資源を集中します。**

私たちは、疾患または市場に関する集合知、確立されたインフラおよび関連技術分野における専門性とスキルを通して、顧客と患者さんに最大のメリットをもたらすことのできる分野に資源を集中します。

**当社の収益は、顧客や患者さんに提供した価値に相応しいものです。**

私たちは、顧客や患者さんの転帰にとって有効で効果的な解決策を提供するためのイノベーションを推し進め、当社の収益が顧客や患者さんに提供した価値に相応しいものになるようにします。

**地域社会や助けを必要とする人々に還元します。**

私たちは、地域社会と共生し、助けを必要とする人々のために、当社のミッションと親和性を有する理念や活動を支持・支援します。

## 会長、社長兼CEOからのメッセージ

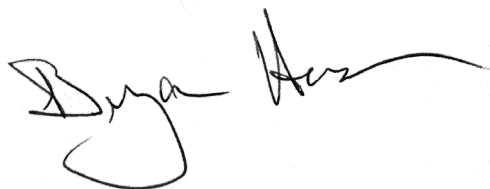
チームメンバーの皆さんへ

私たちは、医療技術分野のグローバルリーダーとして、研究開発、製造、品質管理、営業、その他すべての機能があらゆる点において卓越したものとなるよう日々努力しています。「世界中の人々の痛みを緩和し、クオリティ・オブ・ライフの向上を目指す」という私たちのミッションを実現するうえで、チームメンバー一人ひとりが不可欠な存在です。

私たちは、患者さんの安全、品質および誠実性の最高水準を堅持できるよう、あらゆる行動において日々努力しています。医療関係者、規制当局、販売代理店、取引先、同僚のチームメンバーなど相手方が誰であれ、私たちは、当社のミッションに貢献するために「何を」「どのように」行うかが重要であることを認識しています。私たち一人ひとりが、正直かつ誠実に、ワールドクラスの倫理基準にしたがって業務を遂行しなくてはなりません。Zimmer Biometの企業行動規範・倫理規定は、高い誠実性をもって優れた実績を達成するために全社で共有すべきアプローチを定めたものです。この企業行動規範・倫理規定は、チームメンバーが遵守すべき倫理基準を明確にするとともに、顧客や共生する地域社会の人々との関係構築に際しての指針を示しています。

Zimmer Biometの取締役会、シニア・リーダーおよびマネジメント層は、誠実性とコンプライアンス文化の維持に対する責任を負っています。また、私たちの貢献する人々のために、この企業行動規範・倫理規定を日々実践することは、私を含むZimmer Biometのチームメンバー全員の責務です。

患者さんがより快適な生活を送れるようにするために、極めて高い誠実性をもって日々取り組んでくださっている皆さんに心から感謝します。



Bryan C. Hanson  
会長、社長兼CEO

私たちは、製品とサービスを通じて患者さんの安全と品質に最高の水準を約束し、さらにワールドクラスの誠実性と倫理観を実践すべく、日々尽力しています。

# 目次

ミッションおよび基本原則  
会長、社長兼CEOからのメッセージ

## 序章

### 第1章 チームメンバーに対するコミットメント

チームメンバーはZimmer Biometの最も大切な資産  
雇用と人材開発  
職場における多様性、公平性、包括性  
職場での行動とハラスメント  
健康、安全、環境

### 第2章 チームメンバーに求めること

ビジネス儀礼（贈答、飲食など）  
利益相反  
業務における機会  
会社の記録  
会社の資産の使用  
著作権のある資料およびコンピューターソフトウェア

### 第3章 真摯に行動する

不適切な支払い  
競争、公正取引、独占禁止  
医療関係者との関係  
インサイダー取引  
購買業務  
ビジネスパートナーに求めること

### 第4章 規制および卓越した品質

品質への責任ある取り組み  
国際取引における制約  
政府機関による検査および調査

### 第5章 社外コミュニケーションと関与

コーポレート・コミュニケーション  
宣伝およびマーケティング業務  
専有情報、機密情報、営業秘密  
情報公開  
慈善、教育、人道支援活動への関与  
政治的プロセスと企業貢献

### 第6章 本規範の遵守

期待事項  
スピークアップ（声をあげる）違反行為や疑いのある行為の報告  
報復の禁止  
矛盾  
免除

# 序章

90年余にわたり信頼されるリーダーシップと確かな専門技術を備えた Zimmer Biometは、患者さんや供給者に対して最高品質のソリューションを提供する役割を担っています。私たちは、世界中の人々の痛みを緩和し、クオリティ・オブ・ライフの向上に取り組む企業です。

「Zimmer Biomet企業行動規範・倫理規定（以下「本規範」）」は、私たちのミッションと基本原則を反映し、Zimmer Biometの企業方針（ポリシー）と手順の基礎となるものです。

本規範は、全世界のZimmer Biomet Holdings, Inc.をはじめ関連会社や子会社の、幹部職、取締役および（本規範およびZimmer Biometの企業方針（ポリシー）と手順においては、正社員、パートタイム社員、契約社員、派遣社員を含む）従業員（以下総称して「チームメンバー」）に適用されます。

Zimmer Biometは、当社の代理人としてあるいは当社の利益のために行動する販売代理店、セールスエージェント、合併事業パートナー、その他の第三者代理人（以下総称して「ビジネスパートナー」）にも本規範の遵守を求めています。

全世界のチームメンバーおよびビジネスパートナー全員が本規範を読んで内容を理解し、本規範及び関連法令を遵守することが重要です。

## 質問や相談の重要性

特定の行動が本規範を遵守しているかどうか不明な場合は、以下を自問してください。

「この行動はZimmer Biometの評判を高めることにつながるか？」

「この行動が公に知られることになって  
も自分は平静でいられるか？」

どちらかの問いの答えが「いいえ」または「わからない」であれば、直属のマネージャーか、コンプライアンス部、法務部または人事部の担当者に問い合わせてください。

## 企業行動規範・倫理規定

### 第1章

# チームメンバーに対するコミットメント

---

チームメンバーはZimmer Biometの最も大切な資産

雇用と人材開発

職場における多様性、公平性、包括性

職場での行動とハラスメント

健康、安全、環境



# チームメンバーはZimmer Biometの最も大切な資産

Zimmer Biometは、人を尊重する企業文化を形成するため、社内での円滑なコミュニケーション環境を常時維持できるよう力を尽くしています。円滑なコミュニケーションによりチームメンバーは当社の事業やミッションに関してより良い理解を深めることができ、成功を引き付ける姿勢や規律および危機意識を持って事業を推進することができるようになります。

健全で安全、公正かつハラスメントのない職場環境の維持構築のため、私たちはすべての法令の遵守に努めます。そうすることで、私たちは医療技術分野のグローバルリーダーとして確固たる評判を維持し、選ばれる企業であり続けることができます。



Zimmer Biometは、社内での円滑なコミュニケーション環境を常時維持できるよう力を尽くしています。円滑なコミュニケーションによりチームメンバーは当社の事業やミッションに関してより良い理解を深めることができます。

## 雇用と人材開発

Zimmer Biometは、優秀な人材を惹きつけ、かつ維持すること、また、チームメンバーが各自の可能性を当社にて十分に発揮できるよう支援することに注力しています。資格や経験およびスキルに基づいた雇用、給与・報酬の支払い、昇進を実施します。ビジネスまたはビジネス上の優位性を不当に獲得または維持する手段として雇用機会を提供することはありません。また、Zimmer Biometの制限対象者リスト（Zimmer Biometが取引しない旨を選択した個人および団体が列挙された社内リスト）に掲載されている者は雇用しません。

チームメンバーには各自の特定の目標の達成に向けて必要な支援やトレーニングを提供しています。会社と従業員双方の期待が一致するよう、チームメンバーの業績評価を定期的の実施し、給与・報酬、昇進等を決定しています。\*

## Zimmer Biometは、人権、 個人の尊厳およびプライバシー を尊重します。

また、Zimmer Biometは、チームメンバーが成長できるよう、継続的に教育機会を提供して人材開発を行っています。各自の具体的なキャリアアップの機会については、直属のマネージャーかスーパーバイザーに相談してください。

Zimmer Biometは、公正で皆が競い合う職場環境を推進しています。当社は賃金や労働時間に関する法令を遵守しています。マネージャーやスーパーバイザーはこれらの法令を遵守し、自らの責任においてチームメンバーがそうした法令に従いながら能力に応じて仕事量を調整し、確実に実行できるようにしなければなりません。

Zimmer Biometは、人権、個人の尊厳およびプライバシーを尊重します。当社は関連の労働法令を遵守し、Zimmer Biometやそのビジネスパートナーによる児童労働、強制労働および人身売買を禁止しています。



## 職場における多様性、公平性、包括性

Zimmer Biometは、職場環境と地域社会における多様性と公平性を尊重し、その創造と支援に取り組んでいます。当社や地域社会における多様性と包括性を尊重し、促進し続け、また、有意義な変化や継続的な改善を推進するために団結して取り組む地域社会の各種団体、事業基盤、その他の組織に対して、当社の意見と資源を提供します。

人種、肌の色、種族的出身、国籍、出身地、宗教または信条、性別、性的指向、性別適合、年齢、婚姻またはパートナーシップ関係、障がいなどにかかわらず、すべてのチームメンバーへの均等な機会の提供に努めます。



当社は、すべてのチームメンバーへの均等な機会の提供に努めます。

## 職場での行動とハラスメント

チームメンバーは当社の成功への基盤となるものです。Zimmer Biometは、各チームメンバーの多様性と各個人ならではの貢献を尊重し評価しています。当社は、個人に対する、人種、肌の色、種族的出身、国籍、出身地、宗教または信条、性別、性的指向、性別適合、年齢、婚姻またはパートナーシップ関係、障がいに基づいた差別的な行為や、不愉快あるいは迷惑な行為を含む、いかなる差別行為やハラスメントも容認していません。

ハラスメントには、言葉による行為、言葉によらない行為、身体的行為、性的行為を含みます。一個人には無害に思える行為でも、他者には、嫌がらせの、敵意のある、威嚇的な、もしくは屈辱的な行為であると受け取られる場合があります。行為者の意図がそのまま他者に同じように認識されるとは限らないことを忘れないでください。ハラスメントは、行為者の意図にかかわらず、その言動が対象者によってどのように受け止められるかで判断されるものです。チームメンバーは、日々の業務活動や他者とのコミュニケーションにおいて、以下の行為をするべきではありません。

- 人種、宗教、性別、その他の固定観念にとらわれた軽蔑的な冗談や仕草
- 性的、人種的あるいは中傷的な性質の身体的行為や言葉による行為
- 威嚇的あるいは攻撃的・挑戦的な行為
- 不適切なユーモア
- 職場または業務活動における不快な資料や情報の伝達や提示

私たち一人ひとりがチームメンバーとして、好ましい職場環境を確立する役割を担っています。チームメンバーの身体的健康や精神的安定を維持するため、感謝や尊敬の念や信頼に満ちた公正な企業文化を築くうえで、マネージャーとスーパーバイザーの役割は極めて重要な要素となります。マネージャーやスーパーバイザーは、自らの言動によってチームメンバーに良い手本を示す立場にあります。同様に、チームメンバーは、好ましい職場環境を築くため、常にお互いに支援し、助け合いながら、自身の言動に配慮するべきです。

職場でハラスメントが発生した場合、チームメンバーはすみやかに直属のマネージャーかスーパーバイザーまたは人事部に、あるいはZimmer Biometスピークアップ・ホットラインを通じて、報告してください。

私たち一人ひとりが  
チームメンバーと  
して、好ましい職場環  
境づくりにおける役  
割を担っています。

## 健康、安全、環境

Zimmer Biometは、顧客、チームメンバー、公衆の健康や安全性の保護、および環境の安全や健全性の保護に努めます。

Zimmer Biometは、チームメンバーへの安全で健康的な職場環境の提供に取り組んでいます。同時に、チームメンバーにはZimmer Biometの健康・安全規則と実施方法に従う共同責任があります。事故や怪我の通報や、安全ではない機材や業務および状況の報告などがこれにあたります。

実際の状況にかかわらず、決して容認されない行為があります。暴力や脅迫的な行為は許されるものではありません。関連法令やZimmer Biometの企業方針（ポリシー）に違反する、工作中および会社敷地内での薬物の使用、所持、製造、販売および流通も固く禁じられています。Zimmer Biometは、チームメンバーが薬物やアルコールの影響を受けない状態で職務を遂行することを求めています。

Zimmer Biometは、環境的に持続可能な形態で事業を推進し、環境に与える影響を最小限に食い止めています。大気汚染、水質管理、廃棄物処理など、環境関連のすべての法令を遵守します。



Zimmer Biometは、  
顧客、チームメンバー、公衆  
の健康や安全性の保護、およ  
び環境の安全や健全性の保護  
に努めます。

詳細については、環境・健康・安全・持続可能性に関するグローバルポリシーを参照してください。>>>

## 企業行動規範・倫理規定

### 第2章

# チームメンバーに求めること

---

ビジネス儀礼（贈答、飲食など）

利益相反

業務における機会

会社の記録

会社の資産の使用

著作権のある資料およびコンピューターソフトウェア



チームメンバーは、当社を代表して行動する際、その業務において、正しいことを行い、本規範および当社の企業方針（ポリシー）や手順に従うことが求められています。

チームメンバーは、自分のスキルを駆使し、使命感を持って正しい判断をすることで、Zimmer Biometの業績や評判に直接貢献しています。Zimmer Biometは、チームメンバーに以下の事項を求めています。

- 各自がミッションおよび基本原則に従って行動すること
- 誠実性を高いレベルで維持すること
- 仕事における責任や説明責任を果たすこと
- 会社の資源の良き管理者であること

## ビジネス儀礼（贈答、飲食など）

飲食や旅行（出張）などのビジネス儀礼は、当社の企業方針（ポリシー）や手順に従って、提供したり受け取られたりすべきものです。Zimmer Biometは、製品やサービスは患者の利益を最優先に考えて決定されるべきであると考えています。意思決定者に対する不適切な取引誘引行為に当たるビジネス儀礼によってビジネスの獲得を目指すことはしません。

詳細については、医療関係者および政府関係者向けビジネス儀礼に関するグローバル手順を参照してください。>>>

# 利益相反

利益相反は、個人的な利益が、Zimmer Biometの利益や、チームメンバーの任務や責任の遂行、Zimmer Biometへの忠誠に影響を与えたり妨害となる（またはなり得ると考えられる）場合に生じます。利益相反が存在するかどうかは、関連する利益の性質や重要性などによって異なります。利益相反行為は、当社の企業方針（ポリシー）や手順に従って人事部またはコンプライアンス部に開示され、承認されない限り、固く禁じられています。

チームメンバーは、特定の行動や状況が実際に利益相反行為にあたるか、またはその可能性があるか判断に迷うときは、人事部またはコンプライアンス部に連絡してください。

利益相反やその可能性については、スピークアップ・ホットラインを利用することにより、匿名で報告することができます。

利益相反であっても、コンプライアンス部または人事部担当者  
に開示されることで、**厳密な  
禁止対象ではなくなります。**

詳細については、利益相反に関するポリシーを参照してください。>>>

## 業務における機会

チームメンバーが、Zimmer Biometの資産や情報あるいは自身の役職を通じてもたらされたビジネス機会を、Zimmer Biometの取締役会またはその代理機関の同意を得ることなしに、個人的に利用することは禁じられています。Zimmer Biometの利益を拡大するビジネス機会があれば、チームメンバーは常にこれに従事し、Zimmer Biometの利益を最優先しなければなりません。チームメンバーは、Zimmer Biometの資産や情報あるいは自身の役職を個人の利益のために利用したり、直接的あるいは間接的にZimmer Biometと競合する行為に関与したりしてはなりません。



意思決定者に対する不適切な取引誘引行為に当たるビジネス儀礼によってビジネスの獲得を目指すことはしません。

## 会社の記録

Zimmer Biometのすべての帳簿、記録、会計および財務諸表は十分に詳細に記録管理されなければならない、取引内容を正確に反映し、法的要件および内部統制要件を満たすものでなければなりません。たとえば、チームメンバーは以下の点に注意する必要があります。

- 製品の製造に関する文書は、内部および外部要件を遵守し、Zimmer Biometの製品の安全性における取り組みを支えるものであるか確認しなければならない。
- 臨床上のデータは、各種規則や企業の機密保持基準を満たしているものを記録として残さなければならない。
- 事業活動費は正確に記録し文書として残さなければならない。

記録のない資金や資産、あるいは「帳簿外」の資金や資産を保持することは固く禁じられています。Zimmer Biometでは、業務プロセスの管理を助け、隔たりを検知して補正し、責任あるビジネス決定が行えるよう、正直で正確な情報の記録と報告が義務づけられています。

記録の保管や破棄は、Zimmer Biometの記録保存ポリシーに従って行うものとします。

特定の支出が正当なものであるかどうか不確かな場合は、直属のマネージャーかスーパーバイザーに相談して確認してください。関連の規則やガイドラインはファイナンス部から入手することもできます。

チームメンバーは、すべての記録について、その正確性、機密性、安全性を維持する責任があります。

詳細については、企業記録保存に関するグローバルポリシーを参照してください。>>>



## 会社の資産の使用

Zimmer Biometは経済的に事業経営を行う倫理的責任を株主に負っています。同様にチームメンバーは、Zimmer Biometの資産や財産を守り、効率的に使用する倫理的責任を負っています。

一般的に、事務用品、生産設備、製品、建物などのZimmer Biometの財産を個人的に使用したり、Zimmer Biometの業務以外に使用したりすることは許されていません。Zimmer Biometは、一時的かつ妥当な範囲で、個人的な目的のためにコンピュータや電話を使用することを許可しています。ただし、以下の場合には許されません。

- 仕事の成果に影響がある場合
- Zimmer Biometにとってかなりのコストとなる場合
- Zimmer Biometにとってその他の損害が生じる場合

企業資産を盗んだり、不注意に扱ったり、無駄にすることは当社の利益に直接影響し、ひいては、新製品開発への再投資やトレーニングの提供、チームメンバーの給与・報酬パッケージに影響を与える可能性があります。\*

チームメンバーは、Zimmer Biometを代表して行動する際や、業務で出張する際は、責任を持って、当社の指針に沿って、控えめかつ慎重に経費を使うようにしてください。



チームメンバーは、  
Zimmer Biometの資産や財産を  
守り、効率的に使用する倫理  
的責任を負っています。

詳細については、情報セキュリティおよび利用規約に関するグローバルポリシーを参照してください。>>>

# 著作権のある資料および コンピューターソフトウェア

チームメンバーは、業務上の目的のために、著作権のある資料を複製する必要があることがあります。その際、チームメンバーは、かかる複製が著作権関連法令を遵守していることを必ず確認してください。

ソフトウェアに関しても同様に、チームメンバーは、適用されるソフトウェアライセンス契約の範囲内でのみ、複製して使用することができます。

著作権の保護に関して質問があるチームメンバーは、法務部に問い合わせてください。

私たちは、医療関係者、患者、政府機関、業界における規制当局からの信頼を得るため、あらゆる取り組みにおいて全力を尽くしています。

私たちは、最高の倫理基準を保ち、誠実に事業活動を行い、すべての適用法令を遵守することで、そうした信頼を維持していきます。

形式、実質ともに法律を遵守することは、Zimmer Biometの倫理基準の土台となるものです。チームメンバーは誰もが、すべての関連法令や規則を、Zimmer Biometの企業方針（ポリシー）や手順と同様に尊重し遵守しなければなりません。



形式、実質ともに法律を  
遵守することは、  
Zimmer Biometの倫理基準の  
土台となるものです。

詳細については、情報セキュリティおよび利用規約に関するグローバルポリシーを参照してください。>>>

## 企業行動規範・倫理規定

### 第3章

# 真摯に行動する

---

不適切な支払い

競争、公正取引、独占禁止

医療関係者との関係

インサイダー取引

購買業務

ビジネスパートナーに求めること



## 不適切な支払い

Zimmer Biometは、事業を展開するすべての国において、反キックバック法、贈収賄防止法、腐敗行為防止法などの適用法令の遵守に努めます。

チームメンバーおよびビジネスパートナーは、不適切なビジネス上の優遇措置を受けたり、その見返りを与えたりするために、直接または間接的に、キックバック、賄賂、その他の有価物の提供を申し出たり、約束あるいは容認したり、支払ったりしてはなりません。

当社は、いかなる状況であれ、それが取引の消失や取引からの撤退という結果となる場合でも、不適切な支払いの提供、申し出、受領を一切行いません。



Zimmer Biometは  
不適切な支払いを  
一切容認しません。

詳細については、  
贈収賄・腐敗行為防止に関するグローバ  
ルポリシーを参照してください。>>>

## 競争、公正取引、独占禁止

Zimmer Biometは、公正かつ正当に競合他社を凌ごうと日々努力をしています。当社は、非倫理的あるいは違法なビジネスの実践を通してではなく、優れた仕事をする事で競争優位性を獲得しようと精進しています。他社からの機密情報の窃取や不適切な方法による取得、営業秘密情報を所有者の同意を得ることなく保持する行為、あるいは、他社の現在または過去のチームメンバーにそうした情報開示を誘導する行為は、固く禁じられています。

当社は、チームメンバーおよびビジネスパートナーに、顧客、サプライヤー、競合他社、他のチームメンバーを公平に取り扱うことを求めています。当社は、改ざん、隠蔽、部外秘情報の濫用、重要情報の不当表示、あるいは他の意図的な不正取引を通じて、誰かを不当に利用することはしません。

また、チームメンバーおよびビジネスパートナーは、法務部の事前承認を得ることなく、競合他社と協力したり、不適切な競争制限効果を与える可能性のある行動を取ることも禁止されています。



Zimmer Biometは、  
公正かつ正当に競合  
他社を凌ごうと日々  
努力をしています。

## 医療関係者との関係

Zimmer Biometは、医療関係者と倫理的な関係を維持することに努めます。医療関係者と強力な業務上の関係を築くことは、当社の業績および患者ケアの継続的な改善とイノベーションにとって不可欠です。

Zimmer Biometおよびビジネスパートナーは、製品開発、臨床研究、当社製品の安全かつ効果的な使用のためのトレーニングや教育などの様々な分野において自社に役務を提供してくれる経験豊富な医療関係者と、定期的に話し

**Zimmer Biometは、医療関係者への金銭的な取り計らいを条件として設けたり、見返りとして与えることは決してしません。**

よる厳密な規制とさらなる監視の対象となっています。

合う機会があります。こうした医療関係者の多くは、当社の製品やサービスを推薦したり使用したりする顧客でもあります。

当社と医療関係者との間には様々な役割と金銭的関係が生じ得るため、当社と医療関係者との協力関係は、政府当局に

そうした背景から、私たちは以下の規則に厳密に従わなければなりません。

- Zimmer Biometおよびビジネスパートナーは、医療関係者との関係を利用して、当社の製品やサービスの購入、リース、推奨、使用、処方、保険の適用範囲に関する決定に不適切な影響を与えることはしません。
- 製品に関する決定はすべて患者の利益を最大限に考えて行われるべきであり、企業からの金銭の支払いや他の利益の見返りとして決定されるものではありません。
- コンサルタント業務のための医療関係者の選定と起用は、Zimmer Biometの現在の取引や取引の可能性によってではなく、特定のニーズに対応するために必要な医療関係者の資格、経験および専門知識と技能のみを基準として行います。
- 医療関係者への報酬は、公正市場価格の原則に基づき、提供された正当なサービスに対して支払います。
- 医療関係者との契約はすべて、適切な手続きを経て承認を得、その記録を文書で正確に残すものとします。
- Zimmer Biometは、医療関係者への金銭的な取り計らいを条件として設けたり、見返りとして与えることは決してしません。Zimmer Biometおよびビジネスパートナーは、当社製品の使用、購入、発注、推奨などの明示的または黙示的な取り決めの見返りとして、医療関係者に製品やサービスを無償で提供したり、助成金を提供したりすることはしません。

詳細については、医療関係者との契約に関するグローバル手順を参照してください。>>>

# インサイダー取引

非公開な「インサイダー情報」に基づく株式取引を禁止する法律は、どこの国においても定められています。チームメンバーは業務において、企業買収計画、収益、新製品や新発見、製品の承認、大がかりな経営改革、予定されている訴訟や規制上の手続き、合併事業などのインサイダー情報に触れる可能性があります。インサイダー情報にアクセスし得るチームメンバーが、株式取引で個人的な利益を得たり、他者に利益をもたらしたりする目的で、あるいは、Zimmer Biometのビジネス活動以外の目的で、その情報を使用または共有すること（内報）は禁止されています。

この禁止される行為には、Zimmer Biometおよび以下の組織の株式等有価証券の取引や、Zimmer Biometおよび以下の組織に関連する情報の内報が含まれます。

- Zimmer Biometの既存または見込み顧客およびビジネスパートナー
- Zimmer Biometと契約交渉中の企業

チームメンバーは、インサイダー取引の禁止事項に加えて、Zimmer Biometに関する内部情報が社外に伝えられる状況や状態等にも注意する必要があります。情報を、時期尚早に伝えたり、不正確に伝えたり、正式な許可なしに伝えたりすることは、（たとえその情報伝達が、些細、無害、あるいは悪意のないものに思われるものであっても）当社の競争力、株価、係争中の訴訟、株主価値などに影響を及ぼす可能性があるからです。

取引や内報に関与し、インサイダー取引に関する法律に違反した者は、たとえ実際の行為に携わったり、その取引から個人的に利益を得たりしていない場合でも、**厳しい民事的制裁や刑事処罰の対象となる可能性があります。**

詳細については、株式取引ポリシーを参照してください。>>>

## 購買業務

Zimmer Biometは、調達する資材やサービスは、品質と価格と価値のみに基づいて決定します。私たちは、ビジネスパートナーに対して、公正、オープンかつ誠実に対応します。

国際社会への貢献のため、Zimmer Biometは紛争鉱物に関連する開示や行動を規定した適用法令・規制を遵守します。さらに、サプライヤーと共に、調達における紛争鉱物の原産地、出所、加工流通過程管理に関する合理的な調査（デュー・ディリジェンス）に取り組みます。



詳細については、調達に関するグローバルポリシーを参照してください。>>>



## ビジネスパートナーに求めること

Zimmer Biometは、ビジネスパートナーにもチームメンバーと同様に高い誠実性と倫理観の実践を求めています。Zimmer Biometは、ビジネスパートナーに、本規範とそのすべての規定を遵守し、また、当社の発行する関連性のあるコンプライアンスマニュアル、その他の企業方針（ポリシー）や手順を遵守することを義務付けています。

私たちは、事業を展開しているすべての国の法令・規制を尊重しており、事業の円滑な実施のため規制当局者との関係の重要性を認識しています。



私たちは、ビジネスパートナーに対して、公正、オープンかつ誠実に対応します。

## 企業行動規範・倫理規定

### 第4章

# 規制および卓越した品質

---

品質への責任ある取り組み  
国際取引における制約  
政府機関による検査および調査



## 品質への責任ある取り組み

当社の製品、器械、サービスの品質への積極的な取り組みは、患者や医療関係者から信頼されています。最高水準の品質と安全性を確保するため、規制に対応したシステムやプロセスを採用し実行してきました。

すべてのチームメンバーは、当社の品質保証システムやプロセスの継続的な向上に、重要な役割を果たしています。当社は、チームメンバーが適用法令、規制、企業方針（ポリシー）や手順を必ず遵守すると信用しています。チームメンバーは、当社の製品、器械、サービスの品質や安全性に影響する可能性がある場合、問題を提起し、懸念を伝えてください。



## 国際取引における制約

グローバル企業として、Zimmer Biometは定期的に、自社製品を国境を越えて販売・出荷しています。私たちは米国をはじめ事業を展開する国々の輸出入等の規制に関する適用法令・規則を遵守することを約束します。

Zimmer Biometは、グローバル・トレード・コンプライアンス部の書面による承認を得ることなく、制裁対象国との取引に携わることや禁止されている不買運動に参加することはしません。



詳細については、当社の貿易コンプライアンスに関するグローバルポリシーを参照してください。>>>

## 政府機関による検査および調査

私たちは、時折、政府調査官から連絡を受けたり情報を提供するよう依頼されたりすることがあります。そうした場合、政府機関による検査や調査に全面的に協力することが当社の企業方針（ポリシー）となっています。チームメンバーが、文書を破棄したり、改ざんしたり、政府調査官に対して虚偽あるいは誤解を招くような発言をしたり、他のチームメンバーに不正確な情報を提供させようと試みたり、そう仕向けたりすることがあってはなりません。さらに情報や文書の政府当局への伝達を妨害したり、間違った方向に誘導したり、遅らせたりすることも固く禁じられています。検査や調査において、チームメンバーは全面的に協力しなければなりません。

チームメンバーは、政府調査官から連絡を受けたり情報提供を依頼されたりした場合は、すみやかにその旨を以下の者に報告してください。

- 直属のマネージャー
- 所属地域の法務部
- 所属地域のコンプライアンス部

かかる報告を受けた法務部およびコンプライアンス部は、ゼネラル・カウンスルおよびグローバル・チーフ・コンプライアンス・オフィサーにその旨を報告しなければなりません。どのような文書であれ、チームメンバーは、グローバル・チーフ・コンプライアンス・オフィサーまたはゼネラル・カウンスルの書面による承認を事前に得ることなく政府調査官に提供してはなりません。

Zimmer Biometは、最高水準の品質と安全性を確保するためのシステムやプロセスを備えています。

詳細については、当局の調査官とのやりとりに関するグローバル手順を参照してください。>>>

## 企業行動規範・倫理規定

### 第5章

# 社外コミュニケーションと関与

コーポレート・コミュニケーション  
宣伝およびマーケティング業務  
専有情報、機密情報、営業秘密  
情報公開  
慈善、教育、人道支援活動への関与  
政治的プロセスと企業貢献



上場企業として、さらに医療技術分野のグローバルリーダーとして、Zimmer Biometは、宣伝、マーケティング、公衆への通知、政治的プロセスへの関与に関して特定のガイドラインを設けています。

社内外の利害関係者から寄せられる当社への信頼を維持するには、チームメンバーや顧客をはじめとする様々なデータの保護が必須です。

また、Zimmer Biometは、良き企業市民として、世界中の慈善団体、教育、人道支援団体の活動への定期的な参加や支援を推奨しています。

## コーポレート・コミュニケーション

私たちは、日々の業務において、顧客や医療関係者、政府当局、財務分析官をはじめとする社外の人々とやりとりしていきます。Zimmer Biometの評判を守るには、そうした人々と、思慮深く、慎重に、適切な方法でコミュニケーションをとることが不可欠となります。

文書か口頭かにかかわらず、スピーチ、プレスリリース、プレゼンテーションを含む社外向けに発信する内容はすべて事前にコーポレート・コミュニケーションズ部（さらに必要に応じて他の部署）による確認を必要とします。

投資や投資分析の分野向けのコミュニケーションであれば、インベスター・リレーションズ部による事前承認も得る必要があります。

この方針は、チームメンバーによってオンライン投稿されたり、ソーシャルメディアで共有されるZimmer Biometに関するすべての情報にも適用されます。

Zimmer Biometは、事業を展開し業務を行っているコミュニティにおいて、利害関係者と関わりを保つことの重要性を認識しています。

## 宣伝およびマーケティング業務

宣伝やマーケティングはZimmer Biometの業績に寄与する極めて重要なツールです。私たちは、宣伝およびマーケティング業務に関わるそれぞれの地域や地方および国ごとの法令・規制を遵守します。当社製品の宣伝や販売促進活動は、法務部による承認を含む、社内での事前承認手続きの対象となっています。

Zimmer Biometは、自社製品の販促および売り込みを合法な方法でかつ誠実な態度で行うことを企業方針としています。チームメンバーは、製品やサービスの機能や性能および効果について説明する際、それらを正確に伝えるよう慎重を期す必要があります。製品の特長や製品比較を含む販売促進のためのプレゼンテーションは、正確で、偏見のない、公正で、客観的で、曖昧でなく、製品表示と合致する内容のものでなければなりません。

同様に、Zimmer Biomet製品と競合他社製品を比較する際は、その内容が、公正で裏付けのある、かつすべての法令・規制を遵守する内容のものでなければなりません。Zimmer Biomet製品のラベル付けと売り込みは、競合他社のものと混同されないような様式のものでなければなりません。さらに私たちは、競合他社の製品、サービス、および社員を非難してはなりません。

**自社製品を、承認されている用途以外に使用する目的で販売することはありません。**

当社の製品は、規制当局や政府機関によって承認されている用途以外に使用する目的で販売されることはありません。

通常、Zimmer Biometが、医療関係者あるいはその機関の宣伝やマーケティング活動に関与することはありません。医療関係者に関連する活動はすべて適用法令や該当地域の慣行に従い、公正市場価格の要件を満たすものでなければなりません。

詳細については、マーケティングに関するグローバル手順を参照してください。>>>



## 専有情報、機密情報、営業秘密

チームメンバーは、Zimmer Biometやその顧客に関する専有情報や機密情報を他のチームメンバーに開示する際、慎重に判断し、「必要最小限の人のみ知らせる」という合理的な原則に基づいて開示するものとします。チームメンバーは、法務部による事前承認を受けた開示や、適用法令・規制により定められた開示でない限り、専有情報や機密情報をチームメンバー以外の者に開示してはならず、また、そうした開示を許可することも許されません。一定の専有情報および機密情報は「営業秘密」に該当する場合があります。そうした営業秘密の保護については法務部に相談することができます。

機密情報や専有情報が、偶然であれ故意であれ、本来開示されるべきでない者の手に渡った場合、Zimmer Biometや顧客が損害を被ったり、競争優位性を失ったりするおそれがあります。チームメンバーのZimmer Biometの専有情報に対する守秘義務は、Zimmer Biometでの雇用が終了した後も継続します。

チームメンバーは、現地の法令により、住所、生年月日、身分登録番号、報酬、勤務実績など一定の雇用記録や個人情報を機密事項とする権利を有して

います。\* Zimmer Biometは、適用法令・規制に従って、個人情報収集・保管しています。当社は、このような情報へのアクセスを適宜制限し、人事管理など正当な業務目的に必要なときのみ利用します。

Zimmer Biometの登録商標や商用名を使用する際は、必ず当社の企業方針（ポリシー）と手順に従って使用しなければなりません。Zimmer Biometは他者の知的財産を尊重し、他者の有効な特許、商標および著作権を故意に侵害することはしません。他社がZimmer Biometの特許、商標または著作権を侵害していると思われる場合は、必ず法務部に報告してください。

（続く）

## 専有情報、機密情報、営業秘密（続き）

### 専有情報、機密情報、 営業秘密とは？

#### 専有情報

営業秘密（後記参照）、特許、商標、著作権などの知的財産、事業計画、マーケティング計画、サービス計画、エンジニアリングおよび製造に関するアイデア、意匠、データベース、記録、給与情報、および未発表の財務データや財務報告が含まれます。

#### 機密情報

公開されると競合他社にとって有益となる可能性や、Zimmer Biometやその顧客に害を及ぼす可能性のあるすべての非公開情報。Zimmer Biomet製品を使用する患者を特定するために利用できる情報も含まれます。

#### 営業秘密

専有情報や機密情報の一種。連邦法および州法では、他者に知られず、また、他者に容易に確認され得ないことで独立した経済的価値が生じる情報は、Zimmer Biometが情報を秘密に保つための合理的な管理を行っている場合、営業秘密となります。



## 情報公開

Zimmer Biometは、上場企業として情報公開や告示に関して一定の基準を維持することが求められています。株主や投資業界に対するZimmer Biometによる開示や告示はすべて、正確かつ完全で、（Zimmer Biometの財務状態、経営成果、キャッシュフロー、流動性、その他の項目の）開示内容を正しく示し、適用法や証券取引における要件に応じて適時共有されるものでなければなりません。

チームメンバーは、Zimmer Biometが米国証券取引委員会やその他の政府機関に提出し、または一般に公表する文書や資料に記載される情報を提供あるいは確認するよう求められることがあります。Zimmer Biometは、全チームメンバーがこの責任を真摯に受け止め、十分かつ公正で正確、タイムリーな分かりやすい情報公開を推進するため、適切で客観的かつ正確で完全な情報を提供することを求めます。



詳細については、インベスター・リレーションズ（レギュレーションFD）に関するグローバルポリシーを参照してください。>>>

## 慈善、教育、人道支援活動への関与

Zimmer Biometは、慈善、教育、人道支援団体やその活動への参加を奨励または支援することで、事業を展開している地域社会に深く関与しています。こうした取り組みは、決してZimmer Biomet製品およびサービスの購入、リース、処方、適用や使用あるいは推奨することを目的とするものでも、それを条件とするものでもありません。



## 政治的プロセスと企業貢献

政府関係者は、意思決定の根拠となるタイムリーで有効な情報を必要とすることがあります。Zimmer Biometは時折、指名を受けた広報担当者を通し、Zimmer Biometのビジネスやチームメンバーあるいは顧客の利益に影響を与える可能性のある法案について意見を述べる場合があります。Zimmer Biometは、ロビー活動や政府関係者に影響を及ぼそうとする行動に関連するすべての適用法令・規制を遵守します。なお、Zimmer Biometは企業として、いかなる政治献金や寄付も行いません。



## 企業行動規範・倫理規定

### 第6章

# 本規範の遵守

---

期待事項

スピークアップ（声をあげる） 違反行為や疑いのある行為の報告

報復の禁止

矛盾

免除



# 本規範は、すべてのチームメンバー に適用される原則と倫理基準 をまとめたものです

皆さんは本規範で概説されている法的および倫理的基準やZimmer Biometの企業方針（ポリシー）と手順にしたがって行動することが求められています。

チームメンバーは、不適切な行為と見られる可能性さえも避ける努力をしなければなりません。

Zimmer Biometは、すべてのチームメンバーおよびビジネスパートナーが本規範を読み、理解し、遵守することを求めています。チームメンバーは、定期的に、トレーニングを受講することに加え、本規範を読み、理解し、遵守することに同意する旨の確認書に署名することが求められています。



## スピークアップ（声をあげる） 違反行為や疑いのある行為の報告

チームメンバーやビジネスパートナーは時折、他のチームメンバーやビジネスパートナーが当社の企業方針（ポリシー）や手順、適用法令・規制や業界規約に違反していることに気づいたり、疑いを抱いたりする場合があります。

チームメンバーおよびビジネスパートナーは、違反行為や疑いのある行為について、直属のマネージャーやスーパーバイザーまたはコンプライアンス部に、あるいはスピークアップ・ホットラインを通じて、報告するよう義務づけられています。チームメンバーおよびビジネスパートナーは、外部の報告手段が利用可能な場合は、かかる手段により報告することもできます。外部の報告手段に関する情報は、当社の[スピークアップ・ホットライン・ウェブサイト](#)で提供しています。

そうした違反行為をすみやかに報告することは、Zimmer Biometにおける違法行為や倫理違反行為の発生や継続の防止につながり、さらにそうした状況がエスカレートするのを防ぐことにもなるため、Zimmer Biometにとって最善の行動なのです。

続>>

## 報告が義務づけられている項目

適用法令・規制や業界規約に違反する行為

米国連邦ヘルスケア・プログラム要件に違反する行為

本規範に違反する行為

当社の企業方針（ポリシー）や手順に違反する行為

Zimmer Biometの内部会計統制や監査関連事項に関する懸念事項



報告の調査に関する当社の義務と責任および法令上の開示要件に沿って、報告内容  
と報告者の情報は機密として取り扱います。チームメンバーおよびビジネスパート  
ナーは、法律で特段の定めがない限り、スピークアップ・ホットラインを通じて匿  
名で報告することもできます。


報告はすべて誠意を持って行うものとし、**「誠意を持った報告」**とは、その報  
告が必ず正しいということではなく、報告するチームメンバーやビジネスパート  
ナーが、自身が提供する情報が信頼のおける正しい情報であると確信して行う報告を  
意味します。

違反行為や疑いのある行為の報告義務を怠ると、のちに重大な結果を招くおそれ  
があります。チームメンバーやビジネスパートナーは、本規範に違反し、後に問題と  
なる可能性のある事柄について報告を怠ったり、違反行為や疑いのある行為に関す  
る情報の提供をしなかったり、または調査に協力しなかったときは、解雇を含む懲  
戒処分や役務提供の停止の対象となり得ます。

報告は、ハラスメントや嫌がらせを目的として行ってはなりません。故意に虚偽の  
報告をしたチームメンバーは、懲戒処分の対象になります。

チームメンバーおよびビジネス  
パートナーは、以下の手段により、  
違反の可能性のある行為について  
報告することができます。

 [zimmerbiomet.com/speakup](https://zimmerbiomet.com/speakup)

 **+1-800-461-9330** (米国、カナダ、プエルトリコから  
の通話は無料) (日本国内0800-170-5621)

米国、カナダ、プエルトリコ以外の電話番号は、「スピークア  
ップ・ホットライン」ウェブサイト上の [Call Us (お電話くだ  
さい)] セクションから確認できます。

 **テキストメール：1-574-406-1958** (北米のみ)

 [compliance.hotline@zimmerbiomet.com](mailto:compliance.hotline@zimmerbiomet.com)

## 報復の禁止

Zimmer Biometは、法令や規範・規約等の違反行為や疑いのある行為について誠意を持って報告したチームメンバーやビジネスパートナーに対する報復行為を禁止しています。

報復を受けていると感じるチームメンバーやビジネスパートナーは、その状況を人事部もしくはコンプライアンス部に、あるいはスピークアップ・ホットラインを通じて、報告してください。

チームメンバーやビジネスパートナーは、質問や懸念事項を、利用可能な方法によりZimmer Biometに問い合わせることができます。チームメンバーやビジネスパートナーは、最も利用しやすい報告手段を選択してください。

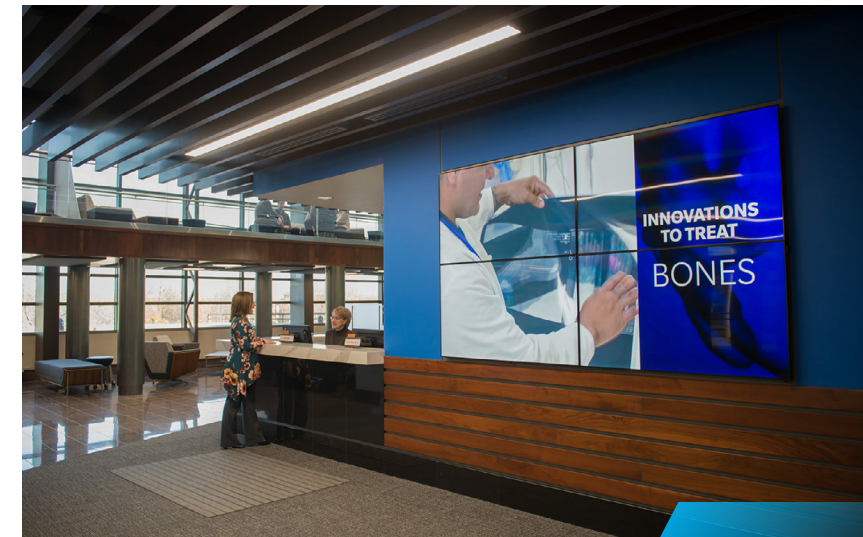
違反の報告者や調査への協力者に対して単純な質問をするだけでも、その報告者や協力者が違反行為の通報を行うことによって何か悪いことをしてしまったかのように感じたり、別の通報手段を取るべきだったと感じたりする場合がありますため、意図しない報復となってしまう恐れがあります。

法的あるいは倫理的義務への違反行為やその疑いのある行為について報告したり、調査に協力したりしたチームメンバーやビジネスパートナーに対して報復するチームメンバーは、本規範に違反したとして解雇を含む懲戒処分の対象になることがあります。

## 矛盾

本規範はZimmer Biometが事業を行っている地域における適用法令・規制に関連する指針を規定していますが、そうした法令・規制は複雑で、国によって異なる場合が少なくありません。本規範や法令・規制の適用において矛盾が生じる場合は、最も制限の厳しいものを採用することとします。

チームメンバーが、本規範や特定の法令・規制の適用において矛盾が生じると感じる場合は、人事部またはコンプライアンス部に問い合わせてください。



## 免除

特定の状況においては本規範の一部の項目の遵守を免除することが適切であると判断される場合があります。チームメンバーが免除を求める場合は、直属のマネージャーかスーパーバイザーに相談し、その後コンプライアンス部に連絡してください。グローバル・チーフ・コンプライアンス・オフィサーによる書面による事前の承認がない限り、本規範の全項目が遵守事項として適用されることとなります。

エグゼクティブ・オフィサーや取締役に対する本規範遵守の免除は、取締役会によってのみ決定されるものとし、米国証券取引委員会の適用要件に従って免除内容をすみやかに開示するものとしします。

Zimmer Biometは本規範の内容の見直しを定期的を実施して、改訂の必要性を判断し改訂内容を決定する権利を保持しています。





コーポレート本社

1800 W Center St Warsaw, IN 46580

[zimmerbiomet.com](https://www.zimmerbiomet.com)

発行日：2022年4月